

★令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

(単位:千円)

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等による生活者に支障を及ぼすこととなる生活者に対する支援	低所得世帯支援等を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があると思われる理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	
					通常 交付金	重点 交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や 補助対象外経 費等)				
合計										2,704,793	2,367,517	0	337,276				
1	単	○	○	低所得世帯電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金事業【低所得者世帯給付金】	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う低所得世帯支援		692,790	692,790			0	①コロナ禍においてエネルギー・食料品等の物価高騰の負担感が大きい住民税非課税世帯等に対して支援し、家計の負担軽減を図る。 ②低所得世帯への給付金 ③給付金総額 R5年度分の住民税非課税世帯 @30千円 × 22,645世帯 家計急変世帯 @30千円 × 448世帯 ④住民税非課税世帯及び家計急変世帯	R5.6	R5.12
2	単	○	○	低所得世帯電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金事業(事務費)	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う低所得世帯支援		44,734	44,734			0	①コロナ禍においてエネルギー・食料品等の物価高騰の負担感が大きい家計急変世帯等に対して支援し、家計の負担軽減を図る。 ②低所得世帯への給付金に係る事務費 ③事務費 窓口コールセンター、振込手数料等 44,734千円(交付限度額の配分は、給付金の世帯数で按分) ④住民税非課税世帯及び家計急変世帯	R5.6	R5.12
10	単	○	-	すまいるバス×グリーン化プロジェクト	○	-	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	-		112,750	112,750			0	①コロナ禍において原油価格が高騰する中、交通事業者が電気バス等の導入に係る費用を支援し、省エネルギーを推進する。あわせて、本市ゆかりの声優による車内放送に係る費用を支援し、利用促進を図る。 ②負担金、補助及び交付金 ③EVバス導入 上限27,500千円/台 × 4台(市内4ルート) 声優による車内放送 2,750千円 ④バス事業者	R5.4	R6.3
11	単	-	-	教育用コンピュータ運営管理事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		135,000	135,000			0	①コロナ禍においてGIGAスクール構想で整備し、リース期間が終了した中学校生徒の教育用タブレットを整備する。 ②備品購入費 ③@90千円 × 約1,500人 ④中学校生徒	R5.4	R6.3
12	単	○	-	学校給食材料費高騰対策事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援		80,000	80,000			0	①コロナ禍において物価高騰が継続する中で、給食費を値上げすることなく、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食を提供するため、消費者物価指数の上昇率にあわせて対応する。 ②膳料料費 ③@50千円/人・年 × 約8%(上昇率) × 約20,000人 ④児童・生徒、保護者	R5.4	R6.3
13	単	-	-	越美北線利用促進事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		2,150	1,750			400	①コロナ禍において公共交通機関の利用者が減少している地域鉄道について、利用離れを防ぎ、利用者数の増加を図る。 ②負担金、補助及び交付金、委託料 等 ③団体利用割引 事業費 1,600千円 × 1/2(県1/2、市1/2) 案内サイン整備、利用啓発 1,350千円 ④地域鉄道利用者	R5.4	R6.3
14	単	○	-	防犯カメラ設置補助事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	③消費下支え等を通じた生活者支援		1,200	600			600	①コロナ禍において物価高騰が継続する中、防犯意識の高まりを踏まえて自治会等が設置する防犯カメラに係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③事業費 2,400千円 × 1/2(県1/2、市1/2) ④自治会	R5.4	R6.3

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等による生活者に対する支援	低所得世帯支援枠を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考えられる理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	
					通常 交付金	重点 交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や 補助対象外経 費等)				
15	単	-	-	脱炭素推進事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		1,968	1,968	0			①アフターコロナを見据えた脱炭素社会の実現に向けたイベント等を実施し、脱炭素社会の推進を図る。 ②負担金、補助及び交付金、印刷製本費 ③環境推進会議への補助 事業費 2,000千円 × 1/2 雑がみ分別袋作成 @48.4円 × 20,000枚 ④市民等	R5.4	R6.3
16	単	-	-	AIチャットボット運用事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		6,996	6,996	0			①フクチン接種等に関する問合せ業務に、AIを活用した問合せ自動応答サービスを活用し、窓口での接触等による新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化する。 ②委託料 ③@583千円 × 12月 ④市民等	R5.4	R6.3
17	単	-	-	ふくまちな大学運営支援事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		8,850	8,850	0			①コロナ禍においてまちなかの賑わいが減少する中、多様な人が交流し、学び、考える場となる様々なプログラムを展開する「ふくまちな大学」の取組みを支援し、持続的にぎわい創生を図る。 ②負担金、補助及び交付金 ③上限8,850千円 (想定事業費: 講座企画・運営 8,500千円、広報 5,300千円、事業マネジメント 4,200千円) ④県都にぎわい創生協議会	R5.4	R6.3
18	単	-	-	ふくいプロモーション事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		24,500	21,615	2,885			①アフターコロナを見据えるとともに、令和6年春の北陸新幹線福井開業に向けて本市の認知度向上、イメージアップ等を図る。 ②委託料、広告料、旅費、使用料及び賃借料 等 ③ア 企業メディア活用プロモーション 6,700千円 イ 大学連携プロモーション 500千円 ウ 観光PR出展・発信 9,000千円(県 385千円) エ インスタグラム「福いいネ!くん」2,000千円(県 1,000千円) オ 本市ゆかり作品コラボ 3,000千円(県 1,500千円) カ インバウンドプロモーション 3,300千円 ④市民、来訪者等	R5.4	R6.3
19	単	-	-	IT環境整備事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		6,861	6,861	0			①コロナ禍における業務継続のために整備したテレワーク用PC及びシステムの運用保守を行うとともに、ロボットによる業務自動化(RPA)を導入する。 ②委託料、専用回線料 ③テレワークシステム運用保守 1,942千円 テレワーク用PC回線料(50回線) 2,633千円 業務自動化(RPA)導入 2,286千円 ④市民等、市職員	R5.4	R6.3
20	単	-	-	恐竜ホテル改修支援事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		20,665	5,165	15,500			①アフターコロナ後の観光促進を図るため、本県のキラークンテンツである恐竜仕様に改修する宿泊事業者を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③事業費 31,000千円 × 2/3(県3/4、市1/4) ※県補助額は、上限5,000千円 ④市内宿泊事業者	R5.4	R6.3
21	単	-	-	新事業創出支援事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		14,146	14,146	0			①コロナ感染症の長期化等の影響を受ける中小企業者が新たな製品・サービス等の企画、製造、販路開拓に取組を支援する。 ②負担金、補助及び交付金、報償費 ③@3,000千円 × 4件、1,000千円 × 2件 選定評価委員報償費 146千円 ④中小企業者	R5.4	R6.3

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	低所得世帯支援枠を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があるとする理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
					通常交付金	重点交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や補助対象外経費等)			
22	単	○	—	新型コロナ対策経営安定借換支援事業	—	○	④-Ⅲ. 新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策等	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援		3,000	3,000		0	①コロナ感染症の長期化及び原油価格・物価高騰による経済活動回復の遅れが懸念される中、借換え時の信用保証料を補給し、据置期間の延長や月返済額の変更がし易い環境を整備する ②負担金、補助及び交付金 ③借換想定 約18億円に対する信用保証料 ④コロナ関連融資を受けている中小企業者	R5.4	R6.3
23	単	—	—	新たな日常に向けた学習環境整備事業	○	—	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	—		10,296	10,296		0	①コロナ感染症対策として学校生活におけるマスク着用によって熱中症リスクも高まっている中、特別教室への空調整備に向けた石綿含有分析調査を実施する。 ②委託料 ③@468千円 × 22校 ④児童・生徒	R5.4	R6.3
24	単	○	—	まちなか賑わい創出事業	○	—	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	—		5,000	5,000		0	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受けるまちなか交流施設「ハビリン」のテナントや管理組合が共同で実施する販促キャンペーン開催等を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③上限5,000千円 (想定事業費: イベント開催経費 6,438千円、広報費 562千円) ④ハビリン内テナント事業者	R5.6	R6.3
25	単	—	—	足羽川エリアにぎわい創出支援事業	○	—	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	—		115,506	57,753		57,753	①アフターコロナを見据えるとともに、令和6年春の北陸新幹線福井開業に向けて、足羽川河川敷地の占有許可を受けているまちづくり福井株式会社に対して、アクティビティセンター整備やにぎわい創出イベント等に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金(県1/2、市1/2) ③ア 全体デザイン設計 12,000千円 イ アクティビティセンター整備 93,506千円 ウ にぎわい創出イベント 10,000千円 ④まちづくり福井株式会社、市民、来訪者等	R5.6	R6.3
26	単	○	—	地域鉄道電気料高騰対策支援事業	—	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑧地域公共交通や地域観光業等に対する支援		10,911	10,911		0	①新型コロナウイルス感染症や電気料高騰の影響を受ける地域鉄道事業者に対して、電気料金高騰相当分を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③令和3年度比の電気料金高騰分 福井鉄道 高騰見込額 21,000千円 × 1/2(沿線市町) × 38.2%(本市分) えちぜん鉄道 高騰見込額 60,000千円 × 1/2(沿線市町) × 23.0%(本市分) ④地域鉄道事業者	R5.4	R5.9
27	単	○	—	バス事業者特別支援事業	—	○	④-Ⅰ. 原油価格高騰対策	⑧地域公共交通や地域観光業等に対する支援		152,987	152,987		0	①新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰の影響を受けるバス事業者に対し、燃料費高騰相当分および決算見込みの欠損額相当分を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③令和4年度と3年度との燃料費高騰分(約3.3円/km) 地域間幹線系統等 @3.3円 × 約160万km × 1/2 市内路線等 @3.3円 × 約130万km 欠損相当分 5年度決算見込 約4.5億円 - 5年度当初見込 約3.0億円 ④バス事業者	R5.4	R5.9
28	単	—	—	庁内会議DX事業	○	—	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	—		6,612	6,612		0	①コロナ禍においても行政事務を継続するため、会議室等に無線LANのアクセスポイント(AP)を設置し、庁内会議等のDX化を推進する。 ②委託料、備品購入費 ③無線LAN導入業務 4,518千円 無線LAN子機、ディスプレイ等 2,094千円 ④市民等、市職員	R5.6	R6.3

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等による生活者に対する支援	低所得世帯支援枠を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考えられる理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
					通常 交付金	重点 交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や 補助対象外経 費等)			
29	単	○	—	障がい福祉サービス事業所への電気料等エネルギー価格高騰対策支援事業	—	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援		65,720	35,315		30,405	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受ける障がい福祉サービス事業所に対して、施設のサービス種別ごとの定員数や事業所数に応じて支援する。 ②負担金、補助及び交付金、委託料 等 ③入所系 @56千円/定員×1,039人×1/2(市1/2、県1/2) 通所系 @16千円/定員×3,566人×1/2(市1/2、県1/2) 訪問系 @116千円/事業所×104事業所×1/2(市1/2、県1/2) ※訪問系のうち地域生活支援事業所は、市単独で支援 事務諸経費 業務量増に伴う業務委託等 2,067千円 ④障がい福祉サービス事業所	R5.4	R6.3
30	単	○	—	介護サービス事業所等への電気料等エネルギー価格高騰対策支援事業	—	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援		210,683	106,514		104,169	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受ける介護サービス事業所に対して、施設のサービス種別ごとの定員数や事業所数に応じて支援する。 ②負担金、補助及び交付金、委託料 等 ③入所系 @56千円/定員×5,795人×1/2(市1/2、県1/2) 通所系 @16千円/定員×4,280人×1/2(市1/2、県1/2) 訪問系 @116千円/事業所×224事業所×1/2(市1/2、県1/2) ※通所系のうち予防通所介護サービス、訪問系のうち居宅介護予防支援事業所は、市単独で支援 事務諸経費 業務量増に伴う業務委託等 1,191千円 ④介護サービス事業所	R5.4	R6.3
31	単	○	—	私立保育園等への電気料等エネルギー価格高騰対策支援事業	—	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援		25,324	12,689		12,635	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受ける私立保育園等に対して、施設の定員数に応じて電気料金高騰相当分を支援する。 ②負担金、補助及び交付金、消耗品費 ③高圧電力契約 @3,200円/定員×6,325人(市1/2、県1/2) 低圧電力契約 @2,000円/定員×2,515人(市1/2、県1/2) 事務諸経費 54千円 ④私立保育園等	R5.4	R6.3
32	単	○	—	私立保育所等給食材料費高騰対策事業	—	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援		42,174	21,114		21,060	①コロナ禍における食料品価格等の物価高騰に伴い保護者の給食費負担の増加につながらないよう、私立保育所等に対して食料品価格高騰相当分(職員等に係る分は除く。)を支援する。 ②負担金、補助及び交付金、消耗品費 ③@4,500円(副食費基準額)×15%(値上がり率)×5,200人(1・2号認定園児数)×12月 事務諸経費 54千円 ④私立保育所等及び保護者	R5.4	R6.3
33	単	—	—	多様な宿泊施設整備支援事業	○	—	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	—		76,864	38,432		38,432	①アフターコロナ後の観光促進を図るため、福井らしい魅力に溢れたコンセプトルームなどの多様なニーズに沿った宿泊施設の整備、改修等に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③事業費 115,300千円 × 2/3(県1/2、市1/2) ※県補助額は、上限5,000千円 ④市内宿泊事業者	R5.6	R6.3
34	単	○	—	ものづくり企業エネルギーコスト対策事業	—	○	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援		95,711	95,711		0	①コロナ禍における電気料金や原材料価格等が高騰している中、市内製造業者が導入する省エネや高効率化につながる設備等に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金、委託料 ③生産機能増強 上限3,000千円×20件×1/2 エネルギーコスト 上限 750千円×130件×2/3 事業者への案内、申請受付等委託 711千円 ④市内製造業者	R5.6	R6.3

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	低所得世帯支援枠を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があるとする理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
					通常交付金	重点交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や補助対象外経費等)			
35	単	○	-	商店街装飾灯電気料金高騰対策事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援		7,843	7,843		0	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受ける商店街に対して、商店街が管理する装飾灯等に係る電気料金高騰相当分を支援するとともに、装飾灯のLED化に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③電気料金 R5電気料金 × 45/100 と前年度補助実績との差 (R5見込 9,283千円 - R4実績 6,240千円) LED化 事業費 120千円 × 120灯 × 1/3 ※補助上限は、50千円/灯 ④商店街団体	R5.4	R6.3
36	単	○	-	畜産経営緊急支援事業	-	○	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		7,462	7,462		0	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける畜産農家に対して、飼養頭数に応じて配合飼料高騰相当分を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③採卵鶏 @ 296円 × 6,840頭 肉養鶏 @ 67円 × 24,200頭 乳牛 @30,732円 × 143頭 肉用牛 @22,464円 × 233頭 ※上限 1,000千円/農家 ④畜産農家	R5.4	R6.3
37	単	○	-	水産業電気料金高騰対策緊急支援事業	○	-	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	-		2,746	2,746		0	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受ける漁業協同組合に対して、荷捌所及び漁具倉庫の照明器具のLED化更新に係る費用を支援し、省エネ化を推進する。 ②負担金、補助及び交付金 ③事業費 5,492千円 × 1/2 ④越前漁業協同組合	R5.6	R6.3
38	単	-	-	水産物ブランド化推進事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		3,226	3,226		0	①新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少した漁業について、コロナ後の消費回復や令和6年春の北陸新幹線開業に向けた流通体制の改善を図るため、運搬用の活魚車及び水槽購入に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③活魚車 23,330千円 × 1/10 活魚水槽 8,933千円 × 1/10 ④福井県水産バリューチェーン改善協議会	R5.6	R6.3
39	単	○	-	農業水利施設電気料金高騰対策緊急支援事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		5,000	5,000		0	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受ける土地改良区に対して、農業水利施設(揚水機場等)に係る電気料金高騰相当分(4月~12月分)を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③(R5電気料 - R3電気料) × 62.5%(受益率) × 1/2 (R5見込 34,600千円 - R3実績 18,600千円) ④土地改良区	R5.4	R6.3
40	単	○	-	市場内事業者電気料金高騰対策緊急支援事業	-	○	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		22,265	22,265		0	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受ける市場内事業者に対して、価格転嫁による生鮮食品等の高騰を抑え安定供給を図るため、電気料金高騰相当分(4月~12月分)を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 (一般会計から特別会計に当該支援分を繰出) ③(R5電気料 - R3電気料) × 1/2 (R5見込 128,528千円 - R3実績 83,999千円) ④市場内事業者	R5.4	R6.3

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	低所得世帯支援枠を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があるとする理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
					通常 交付金	重点 交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や 補助対象外経 費等)			
41	単	○	-	マイナンバー取得促進事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	③消費下支え等を通じた生活者支援		8,000	8,000		0	①マイナンバーカードを利用して各種証明書を発行することができるコンビニ交付サービスにおける各種証明書発行手数料を減免し、取得率向上を図るとともに、コロナ禍における物価高騰等の影響を受ける市民の負担を軽減する。 ②- ③マイナンバー利用 各種証明書等発行 約80,000件×100円 ④市民	R5.4	R6.3
42	単	○	-	アオッサ・ハビリン維持管理事業	○	-	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	-		10,500	10,500		0	①再開発ビル(アオッサ、ハビリン)は、行政・商業等がそれぞれ入居する複合施設であり、コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受ける各管理組合に対して、専用部を除く共用部で使用する照明や空調等に係る電気料高騰相当分を負担する。 ②負担金、補助及び交付金 ③アオッサ 高騰相当分 5,000千円(参考R4-R3 約3,000千円) ハビリン 高騰相当分 5,500千円(参考R4-R3 約3,500千円) ④アオッサ、ハビリン各管理組合	R5.4	R6.3
43	単	○	-	防犯灯電気料金補助事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援		1,200	1,200		0	①夜間における犯罪防止と安全性維持を目的に自治会等が設置・管理する防犯灯について、コロナ禍における電気料等エネルギー価格高騰の影響を受けていることから、自治会等に対して電気料金高騰相当分を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③上昇単価 @約9円 × 約29,000灯 × 12月 × 4/10(補助率) ④自治会等	R5.4	R6.3
44	単	-	-	福祉避難所設置運営体制整備促進事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		26,456	13,228		13,228	①新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い高齢者等は、指定避難所での避難生活が困難であることから、協定を締結した福祉避難所に避難こととしているため、当該福祉避難所においても必要な物資を配備する。 ②備品購入費、消耗品費 ③簡易トイレ @23,760円 × 231台 備蓄食 @17,496円 × 460組 紙おむつ @27,720円 × 270組 トイレ袋 @14,850円 × 231組 難燃フリース等 @4,356円 × 460組 ④高齢者などの要配慮者	R5.9	R6.3
45	単	○	-	母子家庭自立支援事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援		1,334	334		1,000	①コロナ禍における物価等高騰の影響を大きく受けるひとり親家庭の親及びその児童に対して、就労につながる資格等の取得に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③自己負担の4割相当分 約13万円(県3/4、市1/4) × 10人 ④ひとり親家庭の親及びその児童	R5.4	R6.3
46	単	-	-	自主防災組織支援事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		1,620	1,620		0	①コロナ禍の災害時においては、町内会館等を自主避難所とする分散避難や密集回避を図り感染症拡大を抑制することが必要であることから、自主防災組織が整備する防災資機材に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③防災資機材購入等補助 事業費 270千円 × 12地区 × 1/2 ④自主防災組織連絡協議会	R5.9	R6.3
47	単	-	-	朝倉氏遺跡保存協会支援事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		500	500		0	①新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ観光客を呼び込むため、朝倉義景没後450周年記念事業等に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③上限 500千円 ④朝倉氏遺跡保存協会	R5.9	R6.3

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	低所得世帯支援枠を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考えられる理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
					通常交付金	重点交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や補助対象外経費等)			
48	単	-	-	ポストコロナまちなか集客力向上事業	○	-	⑤-IV-1. ウイズコロナ下での感染症対応の強化	-		20,500	20,500		0	①新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ経済活動を回復させるため、本市中心市街地の核となる西部福井店を中心とした集客イベントや周辺商店街との連携。消費喚起につなげる取組みを実施及び支援する。 ②委託料、負担金、補助及び交付金 ③西部福井店での集客イベント 7,500千円 商店街店舗連携企画 2,000千円 まちなか消費喚起事業(プレミアム商品券等発行)11,000千円 ④事業者、市民等	R5.9	R6.3
49	単	○	-	水産物物価高騰対策支援事業	-	○	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		5,264	5,264		0	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける漁業協同組合に対して、積載量や漁獲物等の鮮度保持に必要な保冷車購入に係る費用及び漁業用資材の価格高騰相当分を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③保冷車購入支援 7,170千円 × 2/3 漁業用資材(水) 5,806千円 × 0.25(高騰分) × 8/12か月 × 1/2 ④福井市漁業協同組合	R5.9	R6.3
50	単	○	-	公の施設電気料等高騰対策事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑨推奨事業メニューよりも更に効果があると考えられる支援	公の施設における電気料等高騰分に本交付金を活用し、利用料金の値上げや新規徴収など利用者負担を増加させることなく、市民サービスを継続することができる。	250,000	250,000		0	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格が高騰している中、公の施設における電気料等高騰相当分に交付金を活用し、市民の利用負担を増加することなく継続した市民サービスを提供する。 ②需用費(電気料、ガス料等) ③(R5単価 - 過年度実績単価) × R5使用量 算出参考 電気: R5見込 40円、R2 30円、使用量 約15,000千kWh 灯油: R5見込 118円、R2 83円、使用量 約700千ℓ ガス: R5見込 272円、R2 210円、使用量 約600千㎡ 重油: R5見込 112円、R2 77円、使用量 約50千ℓ ④公の施設利用者等	R5.4	R6.3
51	単	-	-	マイナンバーカード利用支援事業	○	-	⑤-IV-1. ウイズコロナ下での感染症対応の強化	-		3,000	3,000		0	①コロナ禍において今後の行政手続き等のオンライン化の基礎となるマイナンバーカードを利用した各種手続きに係る相談窓口体制について、マイナンバー取得期限終了後の10月以降も継続して相談窓口体制を強化する。 ②委託料 ③@500千円 × 6月 ④市民等	R5.10	R6.3
52	単	-	-	シェアサイクル活用促進事業	○	-	⑤-IV-1. ウイズコロナ下での感染症対応の強化	-		15,034	15,034		0	①コロナ禍における「新しい生活様式」に対応するために導入した非接触型のシェアサイクルシステムについて、電動自転車を増設し、ゼロカーボンに寄与するとともに、更なるまちなか回遊性の向上を図る。 ②委託料 ③貸出自転車整備 9,620千円 ポート整備 5,414千円 ④市民及び来訪者等	R5.12	R6.3
53	単	-	-	ふくい桜まつり新幹線開業記念事業	○	-	⑤-IV-1. ウイズコロナ下での感染症対応の強化	-		6,936	6,936		0	①長年にわたって新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済の支えにつながるよう、ふくい桜まつり及び北陸新幹線福井開業に合わせて記念事業を実施し、誘客促進や観光消費拡大を図る。 ②委託料、郵便料 ③新幹線開業祝砲打上花火 1,500千円 にぎわい創出イベント 500千円 福井ゆかりの著名人招聘イベント 3,000千円 北陸新幹線開業後の宿泊者を対象に開業記念品を贈呈 記念品デザイン 500千円、記念品@99円/個 × 14,000個 郵便料 50千円 ④観光事業者、来訪者等	R5.12	R6.3

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者に対する支援	低所得世帯支援枠を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考えられる理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
					通常 交付金	重点 交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や 補助対象外経 費等)			
54	単	○	-	公営企業電気料等高騰対策支援事業	-	○	④-Ⅱ. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援		66,000	66,000		0	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格の影響を受ける公営企業者(下水道、簡易水道等)に対して、電気料高騰相当分を支援し、料金を値上げすることなく安定供給を図る。 ②繰出金 ③過年度平均との電気料高騰相当分 (参考:下水道 R5見込 152百万円 - 過年度実績 93百万円 簡易水道 " 6百万円 - 過年度実績 6百万円 集落排水 " 54百万円 - 過年度実績 47百万円) ④下水道事業者、簡易水道事業者、集落排水事業者	R5.4	R6.3
55	単	○	-	指定管理者電気料等高騰対策支援事業	○	-	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	-		35,000	35,000		0	①コロナ禍における電気料等エネルギー価格の影響を受ける指定管理者に対して、電気料高騰相当分を支援し経営安定を図る。 ②負担金、補助及び交付金 ③指定管理料設定時と比較した電気料高騰相当分 (R4実績 25,468千円を参考に算出) ④指定管理者	R5.4	R6.3
56	単	-	-	自治会活動デジタル化推進事業	○	-	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		150	75		75	①コロナ禍においても自治会内での情報共有等を図るため、自治会活動のデジタル化に資する事業に対して支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③@75千円 × 2自治会 ④自治会	R5.4	R6.3
57	単	-	-	学校放送設備整備事業	○	-	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		18,000	18,000		0	①学校放送設備を整備し、全校生徒・教員等が一堂に会する集会等による新型コロナウイルス感染症のリスク軽減を図る。 ②備品購入費 ③@3,000千円 × 6校 ④中学校生徒・教員等	R5.9	R6.3
58	単	-	-	市庁舎等感染症対策事業	○	-	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		4,527	4,527		0	①コロナ禍において市民との接触機会が多い窓口や災害時における避難所での衛生用品等を整備するとともに、トイレを蓋付き洋式化に改修し、コロナ感染症対策を講じる。 ②消耗品費、工事請負費 ③窓口等衛生用品 2,703千円、避難所衛生用品 993千円、トイレ洋式 831千円 ④市民、職員等	R5.4	R6.3
59	単	○	-	集会所建設等補助事業	-	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援		136	136		0	①コロナ禍において物価高騰の影響を受ける自治会に対して、自治会が所有する集会所の改修等に係る費用の高騰相当分を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③当初想定時からの物価高騰相当分 ④自治会	R5.4	R6.3
60	単	-	-	休日急患センター運営事業	○	-	⑤-Ⅳ-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		4,367	4,367		0	①市の休日急患センターにおける患者間などのコロナ感染拡大のリスク軽減や、患者の容態確認に必要なレントゲン機器を整備し、コロナ感染症対策を講じる。 ②備品購入費、委託料 ③空気清浄機整備 @258千円 × 2台 レントゲン機器整備 @3,850千円 ④市民等	R5.10	R6.3
61	単	○	-	公立保育園等副食材料費高騰対策事業	-	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援		5,092	5,092		0	①コロナ禍において物価高騰が継続する中であっても、副食費を値上げすることなく、これまで通りの栄養バランスや量を保った副食を提供するため、消費者物価指数の上昇率にあわせて対応する。 ②膳材料費 ③1号認定 @4,000円/人・月 × 4.7%(上昇分) × 約25人 2号認定 @4,500円/人・月 × 4.7%(上昇分) × 約950人 3号認定 @8,461円/人・月 × 4.7%(上昇分) × 約550人 ④児童、保護者	R5.4	R6.3

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	低所得世帯支援枠を活用する事業	交付対象事業の名称	交付金の区分		経済対策との関係	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考えた理由	A				事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	
					通常交付金	重点交付金				総事業費	B 交付対象経費	C 国庫補助額	D その他 (一般財源や補助対象外経費等)				
62	単	-	-	無線アクセスポイント整備事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		19,985	19,985			0	①コロナ禍におけるGIGAスクール構想を実現するため、タブレット端末のWifi通信に必要なアクセスポイントを整備する。 ②備品購入費 ③@57.1千円 × 350台(中学校分) ④中学校生徒	R5.10	R6.3
63	単	○	-	LED防犯灯設置等補助事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援		6,272	6,272			0	①コロナ禍におけるエネルギー価格高騰の影響を受ける自治会に対して、自治会が管理する防犯灯のLED化に係る費用を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③取替分 @7,000円 × 778基 更新分 @3,500円 × 236基 ④自治会	R5.4	R6.3
64	単	○	-	障がい福祉サービス事業への食料品価格高騰対策支援事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援		15,636	7,819			7,817	①コロナ禍における食料品価格高騰の影響を受ける障がい福祉サービス事業所に対して、サービス区分の定員数に応じて国が示す高騰額相当分を支援し、安定的かつ継続的なサービス提供を図る。 ②負担金、補助及び交付金(県1/2、市1/2) ③入所系 @9,400円/人・年 × 1,060人 通所系 @2,200円/人・年 × 2,578人 ④障がい福祉サービス事業所及びその利用者	R5.4	R6.3
65	単	○	-	介護サービス事業所等への食料品価格高騰対策支援事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援		62,746	31,429			31,317	①コロナ禍における食料品価格高騰の影響を受ける介護サービス事業所等に対して、サービス区分の定員数に応じて国が示す高騰額相当分を支援し、安定的かつ継続的なサービス提供を図る。 ②負担金、補助及び交付金(県1/2、市1/2) 予防通所介護サービス事業所は、市単独支援 ③入所系 @9,400円/人・年 × 5,755人 通所系 @2,200円/人・年 × 3,881人 予防通所 @2,200円/人・年 × 50人 ④介護サービス事業所等及びその利用者	R5.4	R6.3
66	単	○	-	農業生産コスト高騰緊急支援事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		83,391	83,391			0	①コロナ禍における物価高騰等の影響を受ける農家に対して、生産に係る費用の一部を支援し、農業経営の安定化を図る。 ②負担金、補助及び交付金、委託料 ③水稲等 @2,000円/10a × 666,800a × 1/2(補助率) 園芸作物 @19,600円/10a × 13,000a × 1/2(補助率) 事務委託料(5%) 3,971千円 ④市内農家	R5.4	R6.3
67	単	○	-	水産業電気料等高騰対策支援事業	-	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		272	272			0	①コロナ禍における電気料等高騰の影響を受ける漁業協同組合に対して、電気料及び餌料代の高騰相当分の一部を支援し、漁業協同組合の経営安定を図る。 ②負担金、補助及び交付金 ③@1,650千円 × 33% × 1/2(補助率) ④九頭竜川中部漁業協同組合	R5.4	R6.3
68	単	-	-	コンベンション助成事業	○	-	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	-		10,935	10,935			0	①コロナ禍における観光誘客の拡大及び地域経済の活性化を図るため、本市で開催されるコンベンション開催に係る費用の一部を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③県外参加者延べ宿泊者数 300人泊未満 100千円/50人泊 300人泊以上 200千円/100人泊 海外参加者延べ宿泊者数 100千円/10人泊 その他シャトル便や観光視察実施には加算あり ④福井県観光連盟、宿泊事業者等	R5.4	R6.3